

名称	リン酸化プルランバイオアドヒーズ(仮称)
指定を受けた申請者/製造販売承認を受けた者	日本MDBソリューションズ株式会社
予定される使用目的又は効果	自家骨、同種骨(他家骨)、異種骨、人工骨あるいはこれらの混合物と混和して賦形性と接着性を向上させることにより、操作性と骨欠損部への留置性を高める。また、増量効果を有することから、自家骨採取量を減らすことができる。
課題名	①自家骨採取量の削減を可能にする生体吸収性アドヒーズゲルの臨床応用 ②、③リン酸化プルランバイオアドヒーズを用いた革新的唇顎口蓋裂治療法の開発
研究開発代表者	吉田 靖弘
所属機関及び役職(※)	国立大学法人北海道大学大学院歯学研究院 教授
事業名	①医療機器開発推進研究事業 ②研究成果最適展開支援プログラム(AMED・A-STEP) 起業挑戦タイプ 医療分野研究成果展開事業 ③医療機器開発推進研究事業
担当部署	①医療機器・ヘルスケア事業部 医療機器研究開発課 ②実用化推進部 研究成果展開推進課 ③医療機器・ヘルスケア事業部 医療機器研究開発課

※特に記載の無い限り、課題実施時点のもの